【地域医療介護総合確保基金に基づく愛知県委託事業】
令和8年度 愛知県訪問リハビリテーション実務者研修会

参加費無料

地域を支えるリハビリテーション

医学モデルだけでなく社会モデルも踏まえた療法士の専門性を問い直してみませんか？

本年度の研修テーマは「地域リハビリテーション」。
あえて包括的なテーマを掲げるのは、急性期・回復期・生活期で働く療法士全体に、これからの高齢化、価値観の変化、医療・テクノロジーの進化を見据えて、療法士としての専門性を問い直してほしいからです。

プログラム ※詳細は別紙参照

1日目
＜令和9年1月9日(土) 10:00～16:20＞

【概論】地域リハビリテーション概論
講師：萩野　未沙 先生
（JCHO中京病院 リハビリテーションセンター）
【各論①】介護予防と地域リハビリテーション
講師：片桐　直也 先生
（善常会リハビリテーション病院 リハビリテーション部）
【演習①】40歳から始める介護予防
【各論②】退院時支援-病院から地域への橋渡し-
講師：田平　貴也 先生
（三九朗病院 リハビリテーション部）
【演習②】退院時カンファレンス設計ワーク

2日目
＜令和9年1月10日(日) 9:00～15:20＞

【各論③】参加リハ-ICFの参加と意味のある作業-
講師：石垣　智也 先生
（畿央大学 大学院健康科学研究科）
【各論④】終末期リハ-人生の最終段階を支える-
講師：立松　典篤 先生
（名古屋大学 大学院医学系研究科）
【各論⑤】事例検討・方法論
講師：村瀬　文康 先生
（訪問看護ステーションほたるみどり）
【演習③】生活期事例の支援方略立案
【演習④】訪問リハ事例検討会

会場 あいち福祉医療専門学校（名古屋市熱田区金山町1-7-13）

定員・対象

・100名（先着順）
・愛知県内の施設にお勤めの理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医療・介護分野で勤務する方

研修申込方法・申込締切

・愛知県理学療法士会ホームページ(https://aichi-pt.jp/)トップページ右上「行事・研修お申込みフォームはこちら」からお申込みください。
・申込締切：令和9年1月3日(日)
※1日目のみ参加、2日目のみ参加でも申込可能です。
※申込締切後に申込アドレス宛に参加方法等の案内メールを事務局より送信いたしますので必ずご確認・ご一読のうえ、開催日まで大切に保管ください。

【PT・OT・STの方：受講証について】
本研修会はリハビリテーション専門職団体協議会(日本理学療法士協会・日本作業療法士協会・日本言語聴覚士協会)が認める訪問リハビリテーション実務者研修会です。2日間すべてのプログラムを受講した方には後日「受講証」をお渡しいたします。
（1日目のみ参加の方、2日目のみ参加の方、上記職種以外の方は対象外）

懇親会案内

・令和9年1月9日<土>17:00-19:00　金山駅周辺にて懇親会を開催いたします。
・参加費：5,000円（税込）を予定。
・懇親会の参加申込は右記の二次元コードを読み取りFormsからお申込みください。

主催：公益社団法人　愛知県理学療法士会
協力：一般社団法人　愛知県作業療法士会、一般社団法人　愛知県言語聴覚士会
愛知県訪問リハビリテーション連絡協議会

【問い合わせ先】
愛知県理学療法士会：info@pt-aichi.jp
(開局時間9:00～17:00※土日祝除く)

（別紙）プログラム詳細

≪地域医療介護総合確保基金に基づく愛知県委託事業≫
令和 8 年度　愛知県訪問リハビリテーション実務者研修会

日　時：≪1 日目≫　令和 9 年 1 月 9 日（土）10:00～16:20　（受付 9:30～）
　　≪2 日目≫　令和 9 年 1 月 10 日（日）9:00～15:20　（受付 8:45～）

会　場：あいち福祉医療専門学校（名古屋市熱田区金山町 1-7-13）

内　容：≪1 日目≫

10:00～10:15　開会・趣旨説明・アイスブレイク

10:15～11:15　【概論】地域リハビリテーション概論
　講師：萩野　未沙 先生（JCHO 中京病院 リハビリテーションセンター）

11:15～12:05　【各論①】介護予防と地域リハビリテーション活動支援事業
　講師：片桐　直也 先生
　（善常会リハビリテーション病院 リハビリテーション部）

13:05～13:50　【演習①】40 歳から始める介護予防

14:00～14:55　【各論②】退院時支援-病院から地域への橋渡し-
　講師：田平　貴也 先生（三九朗病院 リハビリテーション部）

14:55～15:45　【演習②】退院時カンファレンス設計ワーク

15:55～16:20　1 日目のリフレクション・2 日目への課題提示

≪2 日目≫

09:00～09:15　1 日目の振り返り

09:15～10:05　【各論③】参加リハ-ICF の参加と意味のある作業-
　講師：石垣　智也 先生（畿央大学 大学院健康科学研究科）

10:05～10:55　【各論④】終末期リハ-人生の最終段階を支える-
　講師：立松　典篤 先生（名古屋大学 大学院医学系研究科）

11:55～12:25　【各論⑤】事例検討・方法論
　講師：村瀬　文康 先生（訪問看護ステーションほたるみどり）

12:25～13:45　【演習③】生活期事例の支援方略立案

13:55～14:40　【演習④】訪問リハ事例検討会

14:50～15:20　統合講義・事後課題の説明・修了式

以上